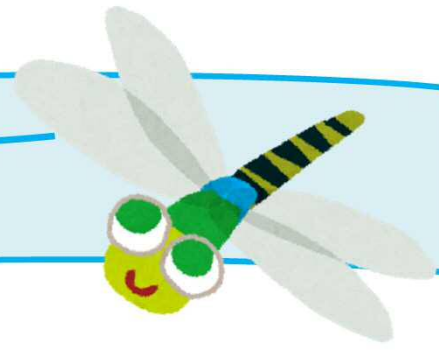


笠松町（岐阜県）



❁ 紹介

笠松町は木曾川右岸に沿って帯状に広がる町です。古くから水陸の交通の要衝として開け、木曾川を通じて岐阜と名古屋を結ぶ重要な地として、自然環境と共生しながら発展してきました。

「木曾川トンボ天国」には約30種のトンボが生息し、岐阜県下最大のビオトープがある自然公園として有名です。また、豊臣秀吉が名付けたとされる飴菓子「志古羅ん(しこらん)」や、笠松競馬場がある笠松ならではの、馬のひづめを守る蹄鉄(ていてつ)をかたどった「蹄鉄クッキー」もおススメ♪ 食欲の秋にいかがですか☆



蹄鉄クッキー



志古羅ん

❁ オススメのイベント情報

リバーサイドカーニバル2018

秋の木曾川の河川敷を舞台に、川ではEボート大会や川舟遊覧、ステージでは笠松清流太鼓や円城寺の芭蕉踊りなどが行われます。乗馬体験などの催しに加え、グルメコーナーも充実していて、特に船頭なべはここでしか食べられない笠松町の郷土料理ですよ♪



- 日時
10月21日（日）9:15～15:30 ※悪天候中止・順延なし
- 場所
笠松みなと公園（岐阜県羽島郡笠松町港町）
- アクセス
名古屋鉄道名古屋本線笠松駅より南へ徒歩10分
- 問合
かさまつまちづくりイベント実行委員会 TEL058-388-1114

❁ 木曾川にある水道施設 ❁

朝日取水場

朝日取水場は、木曾川に面した愛知県一宮市上祖父江にあります。朝日取水場で取り入れられた水は、約15km離れた大治浄水場へ送られ、名古屋市西部方面へ給水しています。



朝日取水口



朝日取水場

